

戦略的移住・定住プロモーション事業(狭山市)

【目的】

本市に魅力や愛着を感じる若い世代を増やすことにより、転入超過の流れをより堅実なものとするとともに、将来にわたって持続可能なまちづくりを推進する

【概要】

若い世代をターゲットに、本市の魅力を変えて整理し、共有するとともに、市内外に向けて情報発信する。また、これを担う人材を育成し、その活動をサポートする。

1 戦略的移住・定住プロモーション事業(790万円)



市民ワークショップの開催
(マーケットの学校)



貴重な野生動物種の住処でもある北本自然観察公園をはじめ、まちの外縁には緑深い里山空間、住宅街などの街なかエリアには整えられた雑木林、畑や野菜の産売所。エリアを進むたびに緩やかな緑のグラデーションを描く北本市は、新宿駅から湘南新宿ラインでわずか50分ほどの距離とは思えない素晴らしい自然が残る街です。

北本市では、このようなまちの特徴をふまえ、市の最上位計画である北本市総合振興計画において将来都市像「緑にかこまれた健康な文化都市」を掲げ、まちづくりを進めており、令和元年度からは移住定住を促進するため、暮らしの魅力を磨き、発信するシティブロモーション事業に本格的に取り組んでいます。

一貫性をもって、このシティブロモーション事業を進めていくため、市民ワークショップ「きたもと暮らしの研究会」等で検討を重ね、シティブロモーションコンセプト「&green-豊かな緑に囲まれた、ゆつとした街の中で、あなたらしい暮らしを-」を定め各種事業を展開しています。

ブランドメッセージ・ロゴの作成
(参考 北本市「&green」)



専門家を招いた研修会
市民インフルエンサー養成講座
(参考 狭山市職員有志で運用しているInstagram
アカウント「狭山ヤングチーム」)

要望額：520万円(総事業費：790万円) 補助率：2/3